

実施主体	概要	資格 カテゴリ	資格、種類等	参考URL	試験・養成講座等頻度	取得までの おおまかな 必要日数	受講・受験料	備考	現在募集が出ている受講・試験日程（2021年1月29日時点）
一般社団法人 北海道体験観光推進協議会	平成14年に「北海道アウトドア資格制度」を創設し、質の高いサービスを提供するための知識・技術・経験を有し、厳しい試験をクリアした5つのアクティビティの「北海道アウトドアガイド」を北海道知事が認定。	山岳	・山岳ガイド（夏） ・山岳ガイド（冬） 【講習、検定、実技試験から認定】	http://do-taiken.jp	講習（年1回@釧路1回・札幌1回） 検定（年2回@釧路2回・札幌2回） 専門分野筆記試験（年2回@釧路2回・札幌2回） 専門分野実技試験（年1回@室蘭市鶯別岳）	2-3年	講習・検定【基礎】1050円 検定【応用】3465円 テキスト【リスクマネジメント】3885円 テキスト【自然環境の主な法令・制度】3150円 テキスト【山岳（資格カテゴリ）】5250円 講習のみ：3340円	・検定合格者は別途指定される救命講習を受講することで、北海道知事が合格者として認定。 ・山岳（冬）専門分野の受験には、山岳（夏）ガイド保有者としてのガイド業務経験が2年以上必要 ・専門5分野意外でも（フィッシングガイド、熱気球インストラクター、マウンテンバイクインストラクターなど）講習→検定（基礎&応用）までは受講可能	なし
		自然	・自然ガイド 【講習、検定、実技試験から認定】	http://do-taiken.jp	講習（年1回@釧路1回・札幌1回） 検定（年2回@釧路2回・札幌2回） 専門分野筆記試験（年2回@釧路2回・札幌2回） 専門分野実技試験（年2回@釧路1回・江別1回）	2-3年	講習+修了認定：4200円（検定基礎分野試験免除） 検定（基礎+応用）：5250円 検定（応用のみ）：3150円		
		カヌー	・カヌーガイド 【講習、検定、実技試験から認定】	http://do-taiken.jp	講習（年1回@釧路1回・札幌1回） 検定（年2回@釧路2回・札幌2回） 専門分野筆記試験（年2回@釧路2回・札幌2回） 専門分野実技試験（年2回@弟子屈1回・新得1回）	2-3年	検定（基礎+応用）：5250円 検定（応用のみ）：3150円 分野筆記：3150円 分野実技：10500円		
公益社団法人 日本山岳ガイド協会	登山の安全と自然保護に関する教育指導者を育成し、わが国における正しい登山の普及・発展への寄与、及び自然保護活動の推進を図る。認定するガイド資格は、山岳ガイド、自然ガイドの職能に区分され、プロフェッショナルとして活動をしている全国規模の団体。	山岳	山岳ガイド ・ステージI: (通年) 登山ルート ・ステージII: (通年) 全ての山岳が対象 【一次試験、二次試験から認定（体力・適性・筆記・実技等）】 国際山岳ガイド	http://www.jfmg.com	Webサイトの情報更新中のため詳細は分らず	3-4年	Webサイトの情報更新中のため詳細は分らず	危険時対応技術講習会 3回目 2021年02月17日(水)~18日(木)神奈川 定員:18名 4回目 2021年03月06日(土)~07日(日)滋賀 定員:30名 危険時対応技術講習会 追加日程 5回目 2021年02月09日(火)~10日(水)神奈川 定員:18名 6回目 2021年02月27日(土)~28日(日)小諸 定員:18名 資格 1 本会の一次筆記試験に合格した者。 2 本会の資格認定者で、スキーガイドステージIおよびスキーガイドステージII付帯資格の追加認定を受けた者。	
		山岳	登山ガイド ・ステージI: (無積雪期のみ) 整備された登山道 ・ステージII: (通年) 整備された登山道 ・ステージIII: (無積雪期のみ) 登山道が示されているコース 【一次試験、二次試験から認定（筆記・実技等）】	http://www.jfmg.com	一次試験（年2回） 二次試験（実技検定試験 数種類年1-3回・危険時対応技術講習 年2回）開催地はいずれも場所は本州	2-3年	無積雪期ルートガイディング、自然解説技術（1泊2日）：30000円 安全管理技術基礎（1泊2日）：30000円 危険時対応技術講習（1泊2日）：25000円 （ステージ2のみ）積雪期ルートガイディング、自然解説技術（1泊2日）：30000円 （ステージ2のみ）雪の安全管理技術 基礎（1泊2日）：30000円 その他		
		自然	自然ガイド ・ステージI: (無積雪期のみ) 里山散策等 ・ステージII: (通年) スノーシュー・ハイク等 【一次試験、二次試験から認定（筆記・実技等）】	http://www.jfmg.com	一次試験（年2回） 二次試験（実技検定試験 年2回・危険時対応技術講習 年2回）開催地はいずれも場所は本州	2-3年	無積雪期自然観察ルートガイディング等（1泊2日）：30000円 危険時対応技術講習（1泊2日）：25000円 （ステージ2のみ）積雪期ルートガイディング等：30000円		
特定非営利活動法人 FEE Japan	北欧の森林業界が森林産業の普及啓発のために開発したプログラム。環境意識の向上と環境教育に関わる教育者の育成を目的とする。	自然	LEAFインストラクター ・ナショナルインストラクター：日本国内におけるLEAFで幅広く活動。LEAF運営委員としてLEAFの運営に関わる。 ・ローカルインストラクター：自身の所属にてLEAFでインストラクターとして活動。主に所属団体内および地域での活動を行う。 【研修（講習・実践）への参加】	https://www.feejapan.org/leaf/	不定期	ローカルインストラクター：2日間	ローカルインストラクターの場合 参加費：3000円	LEAFインストラクター研修は既に活動フィールドのある人限定。認定取得後、1年以内に自身のフィールドでLEAFを取り入れた活動を2回以上実施し、活動報告が必要。認定取得後1年の間に活動の報告が無い場合は、認定は取消。	なし
特定非営利活動法人 ERIC国際理解教育センター	国際理解教育センター（略称エリックERIC）は、国際化する市民社会において人類共通の課題を知り、問題解決の意欲と技能を備えた人間形成に役立つ新しい学習・教授法を海外から紹介し、それを実践普及するために日本で最初に設立された資料・情報センター。Project Learning Tree (PLT)の窓口。	自然	・Project Learning Tree (PLT)指導員 1973年にアメリカで開発された環境教育教材。森林と人間との相互依存関係を理解し、森林資源の長期的利用のための知識、態度、技能を持った市民の育成が目的。 【指導者養成セミナーの受講】 ・PLTファシリテーター ・自然体験リーダー	http://eric-net.org/plt01.html	不定期（年1回程度か）	1-2日	テキスト代：5000円程度 PLT指導員：参加費：23500円 PLTファシリテーター：9000円 自然体験リーダー：6000円	なし （ただし、研修（ファシリテーター派遣）依頼をすることで、対象・ニーズに合わせた参加型研修プログラムを立案・実施してくれる）	
環境省	市民・事業活動において環境保全に関する豊富な経験や専門的知識を有し、その経験や知見に基づき、市民・NGO・事業者などの行う環境保全活動に対し助言など（＝環境カウンセリング）を行う人材として、環境カウンセラーを登録。環境カウンセラーは自らの経験を生かし、地域の環境パートナーシップの形成等に寄与していくことが期待されている。	自然	環境カウンセラー 【書類審査・テーマに沿った論文による書面審査・面接審査】	https://edu.env.go.jp/counsel/01.html	年1回（7-8月申請→申請書・論文提出→10月審査結果→全国複数箇所11-12月に面接審査→翌年4月から登録・活動）	1年	無料	申請日の時点で事業者部門は「5年以上」、市民部門は「4年以上」の環境保全に関する活動実績の証明が必要	なし （毎年7月から10月が申請時期）
公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会	シェアリングネイチャーの概念は、1979年に米国のナチュラルリストにより発表。「直接的な自然体験を通して自分を自然の一部とらえ、生きることによるこびと自然から得た感動を共有することによって、自らの行動を内側から変化させ、心豊かな生活を送る」 指導員は、身近な子どもや大人に自然を案内することで心動かす体験を伝える人であり、また、自らも自然とのふれあいを楽しむ自然案内人。	自然	ネイチャーゲーム指導員 ・リーダー：ネイチャーゲーム活動を通して、子どもや大人を自然の中へ案内。 ・コーディネーター：ネイチャーゲームの理念・手法・ネットワークを活用した地域づくり ・インストラクター：地域における講師活動を通したネイチャーゲームの普及 ・トレーナー：ネイチャーゲームの指導者養成・研修における講師活動を通した人材育成 【養成講座の受講】 NEALリーダー：ネイチャーゲームリーダー登録者で、要件を満たせば、NEALリーダーの資格も取得できる。	https://www.naturegame.or.jp	毎月5日前後全国各地で開催（都市圏以外は、各都道府県で年1回ペース）	2-3日間	3日間講座：25000-35000円程度 2日間講座：18000-25000円程度 （開催地により施設やプログラム内容が異なり参加費に変動あり） リーダー登録経費（テキスト代、入会金、会費、登録料を含む）：10590円 （NEALリーダー追加取得登録費：5000円）	・資格取得に必要な筆記試験の出題内容は講座中に網羅 ・予習不要の 合格率99%	ネイチャーゲームリーダー養成講座 2021年2月20-21日：大阪会場 2021年3月13-14日：愛知会場 2021年3月20-21日：熊本会場 2021年3月27-28日：神奈川会場 2021年3月27-28日：東京会場 2021年5月2-4日：東京会場（救急法付） https://www.naturegame.or.jp/qualification/lt/date.html
NPO法人自然体験活動推進協議会（CONE）	自然学校をはじめとする自然体験・アウトドア・環境教育などの分野で活動している全国の団体で構成される国内唯一最大のネットワーク組織。山・川・海などの様々な自然フィールドで活躍する指導者を全国で養成。「CONE指導者制度」は、平成25年度より「自然体験活動指導者（NEAL）認定制度」。	自然	自然体験活動指導者 ・指導者（NEALリーダー）：インストラクターやコーディネーターのもと、活動支援や指導にあたる ・上級指導者（NEALインストラクター）：コーディネーターのもと、自然体験活動におけるプログラムの企画・実施者となるとともに、リーダーを指導。 ・総括指導者（NEALコーディネーター）：自然体験活動事業の企画・実施の総責任者になるとともに、リーダーおよびインストラクターを指導。 【養成講習会への参加】	https://cone.jp http://neal.gr.jp/index.html	養成カリキュラムは概論（講義・実技）と演習（実務経験）からなる。 NEALリーダー：年12回程度（概論18時間） NEALインストラクター：年4回程度（演習18時間、概論22.5時間、演習27時間） NEALコーディネーター：年1回程度：概論27時間、演習22.5時間	数日から半年程度	リーダー登録料：5000円 インストラクター・コーディネーター登録料：6000円	NEALリーダー養成講座 2021年2月10-24日：徳島県 2021年2月20日-3月7日：千葉県 2021年2月24-26日：福井県 2021年3月19-21日：福岡県 NEALインストラクター養成講座 2021年2月22-24日：兵庫県 2023年2月23-26日：鹿児島県 http://neal.gr.jp/download/neal_keikaku_yousei.pdf	
NGO 日本自然保護協会	主な活動は、自然保護、地域の自然を守りながら自然を活用する地域づくり、自然観察指導員の養成など。自然観察指導員とは、「自然観察からはじまる自然保護」を合言葉に、地域に根ざした自然観察会を開き、自然を守るための仲間をつくるボランティアリーダー。	自然	自然観察指導員 【講習会への参加】	https://www.nacsj.or.jp	全国8ヶ所程度、年に15回程度開催	2日間	参加費：20000-35000円 （開催回により変動。受講料、保険料、テキスト代、初年度登録料、宿泊費費を含む）	自然観察指導員講習会 2021年3月13-14日：香川県 （※2021年度の開催予定は2月上旬に公開予定） https://www.nacsj.or.jp/educate/2018/03/8761/	
一般社団法人 日本エコトリズム協会 （JES）	エコトリズムの啓発と健全な推進をはかるため、エコトリズムに関する情報提供や人材の育成などを目的とした団体。エコトリズムの普及促進、地域振興を目指した来客観光の促進、観光による環境と文化への社会的貢献を主な目的とする。	自然	エコトリズムガイド 【講習会への参加】	https://ecotourism.gr.jp	年に数回全国的に開催	3-4日間	基本的な参加費（講習代、テキスト代）：無料 （交通費、食費、交流会費等は自己負担）	なし	

実施主体	概要	資格 カテゴリ	資格、種類等	参考URL	試験・養成講座等頻度	取得までのおおまかな必要日数	受講・受験料	備考	現在募集が出ている受講・試験日程（2021年1月29日時点）
一般社団法人 全国森林レクリエーション協会	森林のレクリエーション利用に関する調査研究・普及啓発、人材の育成等の事業を行い、森林のレクリエーション利用の推進と林業経営の活性化に寄与するとともに、農山村地域社会の振興、発展に資することを目的として活動。 森林インストラクターは、森林を利用する一般の人に対して、森林や林業に関する適切な知識を伝えるとともに、森林の案内や森林内での野外活動の指導を行う者。	自然	・森林活動ガイド 【養成講習の修了】 ・森林インストラクター 【一次試験（森林、林業、森林内の野外活動、安全及び教育）、二次試験（実技、面接）から認定】	http://www.shinrinrek.u.jp	養成講習：年1回（講習I：森林3日間、野外活動・安全・教育3日間、林業2日間、講習II：8日間）@高尾山 国有林 インストラクター資格試験：年1回（6-7月申請→9月一次試験（1日：試験地は札幌を含む全国7ヶ所）→11月合格通知→二次試験）	1年	講習受講料：森林：20000円 野外活動・安全・教育：20000円 林業：15000円 講習II：55000円 試験受験手数料：18000円 登録料：5000円	養成講習を受講しなくても受験可能	なし
一般財団法人公園財団 プロジェクトワイルド	Project WILDは「自然を大切に」と理解するだけでなく、「自然や環境のために行動できる人」を育成することに取り組んだ野生生物を題材とした環境教育プログラム。 学校での環境教育を実施するため、アメリカで1980年より開発が続けられており、アメリカでは日本の文科省にあたる教育省にて採択されている環境教育プログラム。1999年に一般財団法人公園財団が日本に導入。	自然	・エドゥケーター ・ファシリテーター（上級指導者） 【養成講習会への参加】（本編、鳥編、水辺編など種類多数）	https://www.projectwild.jp	年に数回全国的に開催（東京、大阪、九州が中心）	2日間	エドゥケーター：参加費：（例）8200円 ファシリテーター：参加費：（例）20000円（講習代、昼食代、資料代、認定修了証、保険料、会場費等を含む） （編や開催回により参加費は変動）		本編・水辺編講習会 2021年2月27日：東京 本編・水辺編ファシリテーター（上級指導者）養成講習会 2021年3月6-7日：東京 https://www.projectwild.jp/learn/index/
公益財団法人 河川財団	プロジェクトWET財団（本部：米国モンタナ州ボーズマン）は20年以上の歴史を有する団体で、水に関する体験型教育プログラムの開発者であり地球規模のネットワークを有している（現在世界66以上の国と地域）。日本においては（公財）河川財団が2003年に使用権を得てプロジェクトWETジャパンとして活動。	自然	・エドゥケーター（一般指導員） ・ファシリテーター（上級・普及指導者） 【エドゥケーター講習会への参加】	https://www.kasen.or.jp/wet/tabid121.html	不定期	エドゥケーター：1日	エドゥケーター：受講料：9000円		なし
NPO法人 川に学ぶ体験活動協議会	川での体験活動を支援・推進するあらゆる活動を、時代に合わせて総合的に展開していくために、川をフィールドにして活動している各地のNPO法人・市民団体が参加し、2000年9月に設立。川の指導者を養成する国の認定団体。	自然	・RACリーダー：インストラクターのもとで指導 ・RACアシスタントリーダー：インストラクターのもとで指導 ・RACインストラクター：川という自然環境下でグループを指導できる。 ・RACコーディネーター：事業の企画・運営・評価報告ができ、全総括者として活動を管理できる ・RACトレーナー 【講座の受講】	http://www.rac.gr.jp/whatrac.html	それぞれ資格の種類に応じて、概ね年間5回程度全国で講座を開催	リーダー：数日から1ヶ月程度	Webには詳細情報なし	RACリーダー：必須科目21時間（単位：講義及び実技）の修了が必要（うち6時間修了者は、RACアシスタントリーダーとなる。） RACインストラクター：リーダー取得者で、経験を積み、講座23.5時間以上の修了が必要 RACコーディネーターインストラクター取得者で、経験を積み、講座20時間以上の修了が必要。	なし
一般社団法人 日本サイクリズム推進協会 (JCTA)	サイクリングを通じた観光事業の振興と、地方創生、ならびに雇用創出を推進するための研究、啓発、教育、助言を行う。 英国のサイクリング協会「Cycling UK」（CTC、Cyclists Touring Club）と提携し、インバウンドにも対応する国際水準のガイド育成を、認定を行う。 （対象：ロード、クロス、MTB）	自転車 MTB	サイクリングガイド 【養成講座の受講+実習（不定期）】	https://cycletourism.jp/cyclingguide/introduction/	不定期（HPにて実施予定が掲載される）	2-3日間	受講料：40000円 認定料：5000円 入会金：5000円（JCTA認定後正式認定となる） 年会費：10000円	・JCTAへの入会が必要（入会費、年会費が必要） ・認定には上級救命講習の受講が必須 ・修了すると、JCTAおよび英国サイクリング協会「Cycling UK（CTC: Cyclists Touring Club）」認定ガイドとして国際的に活動可能 ・認定インストラクターもある（認定ガイドと認定インストラクターの違いは明記されていない）	なし
日本マウンテンバイク協会 (JMBA)	国内におけるマウンテンバイクの普及、発展及び振興を図り、国民の心身の健全な発展に寄与することを旨とし、自転車ライフスタイルとして楽しみ、役立てる提案と活動を行う。指導員の養成、登録を行う。 （対象：MTB）	自転車 MTB	インストラクター・指導者 【指導者養成講座の受講】	http://www.japan-mtb.org	不定期	2日間	Webからは詳細不明		なし
国際マウンテンバイク協会 (IMBA)	閉鎖されたトレイルの再利用推進や、アメリカ国立公園内のフィールド開放などに活動した他、マウンテンバイク・トレイル作りの指導、ボランティアによる各地のパトロール・グループ構築、子どもたちへのプログラム推奨、インストラクター養成などを行う。 （対象：MTB）	自転車 MTB	ガイド/インストラクター国際資格 【講習会への参加（不定期）】 マウンテンバイク協会やマウンテンバイクガイド協会等が窓口となり、不定期で講習会が開催されている。	https://mtb-l.jp/program/imba/	不定期	Webからは詳細不明	Webからは詳細不明		なし
日本マウンテンバイクガイド協会	日本全国のマウンテンバイクガイドツアー・スクールのテクニク・安全・サービスの向上と、持続可能なフィールド拡大のために活動。様々なツアーの受付窓口としても機能。 （対象：MTB）	自転車 MTB	・インストラクター資格 ・ファーストエイド資格 ・メカニク基準 【HP作成中のため詳細は不明】	http://www.mtbguide.net/index.html	Webページ作成中のため不明	Webページ作成中のため不明	Webページ作成中のため不明		なし
日本自転車文化協会 (JBA)	「地球を楽しくしたい-日本にスポーツバイクの文化を根付かせたい-」を会社理念とするライトウェイトプロダクツジャパン㈱の中にあり、スポーツバイクをより楽しむためのプログラム開発や指導者の養成などを行っている。2005年より、従来のマウンテンバイク中心からライフスタイルバイク、自然体験活動主体へ活動が以降している。 （対象：スポーツバイク）	自転車 MTB	指導者 ・JBAリーダー：10人程度の団体の案内ができる ・JBAインストラクター：10人程度の団体の指導ができる ・JBAコーディネーター：企画運営ができる ・JBAトレーナー二種：リーダー、インストラクターの養成ができる ・JBAトレーナー二種：コーディネーターの養成ができる 【養成講習会への参加（CORNと連携しており、JBA資格と同時にCORN資格を取得できる）】	http://www.jba-rw.org/index.html	Webからは詳細不明	Webからは詳細不明	Webからは詳細不明		なし
一般社団法人 日本サイクリングガイド協会 (JCGA)	JCGAは、サイクリングを計画し、引率することで、スポーツツーリズムとしてのサイクリングを広めるべく活動するサイクリングガイドの協会。活動内容：1. サイクリングガイド講習会および検定。2. サイクリングガイドの認定と登録管理。3. サイクリングガイドについての情報Webサイトを開設・運営。4. 魅力あるサイクリングコースやプログラムの開発。5. サイクリングガイドと会員事業者とのマッチング。	自転車 ロード	（対象：ロード） サイクリングガイドクラス ・マスター/JCA認定：JCGA基幹メンバー ・エリート/JCA認定 ・リーダー/JCA認定：客数10名以上 ・レギュラー/JCA認定：客数10名以下 ・アシスタント/JCA公認 ・フレッシュマン/JCA公認 ・トレーニー1,3,5/JCA登録 【オンライン座学、講習、検定、実務時間等により認定】	https://www.cycling-guide.or.jp https://www.cyclowire.d.jp/lifeneews/node/263876	不定期（HPにて実施予定が掲載される） 「サイクリングガイド育成事業」として自治体や協賛企業および団体からの補助を得て実施することもある。	レギュラー：3ヶ月程度	レギュラーの場合 ・講習（3日間）受講料＝66,000円 ・教材費（協会テキスト）＝5,500円 ・検定（1日）受験料＝22,000円 ・JCA認定・登録料＝33,000円 ・JCGA一般会員入会費＝22,000円 ・JCGA一般会員年会費＝5,500円 ＝154,000円	・会員制のため入会費、年会費の費用がかかる ・フレッシュマンだと費用が99000円（講習2日+検定1日）、基礎講習会だと33000円（1日） ・検定講習会：2021年3月23-24日 ※講習会はA,Bどちらかを選択 ※座学はオンラインによる自主学习（1/12～3/31で公開） https://www.cycling-guide.or.jp/news/1089	
財団法人 日本サイクリング協会 (JCA)	サイクリングの健全な発達とその普及のため、事務局を中心に全国の各都道府県サイクリング協会と協調のもとに「普及奨励」「サイクリング指導者の育成」「サイクリングによる国民の健康維持と体力増強及び青少年の健全育成」「自転車、関連施設、及び道路交通に関する調査研究」「愛好者の交流と安心、安全の確保」「関係諸機関との連携や協力及び関係諸団体との交流」を主に行う。	自転車 ロード	（対象：ロード） JCA公認指導者制度 ・サイクリング・リーダー【講習会(10時間程度 2日間)】 ・サイクリング・インストラクター【検定(10時間程度 2日間)】 ・サイクリング・ディレクター【講習会(80時間程度)】 ・サイクリング・ディレクター【講習会(80時間程度)】	https://www.j-cycling.or.jp http://www13.plala.or.jp/hca/	北海道サイクリング協会にてリーダー養成講習会（年1回@石狩1回、釧路1回）	10時間～80時間	サイクリング・リーダー：11000円（受講、審査料、公認・登録料） 宿泊を伴う場合は宿泊費は別途必要 サイクリング・インストラクター：11000円（受講、審査料、公認・登録料） 宿泊を伴う場合は宿泊費は別途必要 サイクリング・ディレクター2級：68000円（受講、審査料、公認・登録料） 宿泊費は別途必要 サイクリング・ディレクター1級：66000円（受講、審査料、公認・登録料） 宿泊費は別途必要	・サイクリング協会への入会が必要（入会費、年会費が必要） ・主に、日本サイクリング協会または各都道府県のサイクリング協会の大会や活動を行う。 ・北海道サイクリング協会にさらに協会各支部があり、最寄り、名寄サイクリング協会	なし

実施主体	概要	資格 カテゴリ	資格、種類等	参考URL	試験・養成講座等頻度	取得までのおおまかな必要日数	受講・受験料	備考	現在募集が出ている受講・試験日程（2021年1月29日時点）
一般社団法人 日本セーフティカヌーイング協会（JSCA：ジャスカ）	我が国における安全なカヌーイングの普及を図り、自然環境との調和的活用を高め、健全な心身の発達に寄与することを目的として設立された民間の団体。様々なパドリングシーンでのインストラクションやガイドを行う方を対象に、指導者検定会を開催。	カヌー	・ベーシックインストラクター：静水・限定水域でのインストラクション及びガイド 【検定：2日間で必要単位の取得が必要】 ・アドバンストインストラクター：水域の限定無く静水でのインストラクション及びガイド 【検定：4日間で必要単位の取得が必要】 ・アドバンストガイド（シーガイド/リバーガイド）：流水や外洋など、想定されるパドリングフィールドに対応するガイド 【検定：3日間で必要単位の取得が必要】	https://jsca.net	ベーシックインストラクター：年1回（会場は全国複数箇所：長野、鹿児島、和歌山、青森等） アドバンストインストラクター：年1回（会場は全国複数箇所：北海道、横浜、北九州等） アドバンストガイド：	2-4日間	ベーシックインストラクター：受講料・テキスト料：36000円 アドバンストインストラクター：検定費用・テキスト料：62750円 アドバンストガイド：検定費用・テキスト料：45000円		JSCA 公認指導者検定会（シーガイド） 2021年3月10-12日：三重県 https://jsca.net/cms/wp-content/uploads/2020/12/ac9366c7ac9078cff75575b1d5648de.pdf
日本レクリエーションカヌー協会（JRCA）	安全で楽しいカヌーの普及をはかるため、指導者による技術の伝達や安全に対する意識の啓蒙活動を行う。日本カヌー連盟（JCF）は、JRCAに委託し、日本カヌー連盟公認指導者を公認資格として認定。公認指導者は、公認カヌースクールに所属し、指導することができる。	カヌー	・シニア【検定（筆記、実技）】 （川）運行規定が定める範囲における河川流水での指導資格 （海）運行規定が定める範囲における海洋ツーリング指導資格 ・ジュニア【検定（筆記、実技）】 基礎技術全般（パドリング、セルフレスキュー）運行規程に定められた流れの穏やかな河川や岸から原則200メートル以内の内水面での指導資格。 ・トレーニー 16歳以上20歳未満のジュニア資格者。	http://www.j-rca.org	全国複数箇所、複数回実施	講習会1日 検定1日	資格検定料：15000円 年会費：12000円（3年度有効）		なし
一般社団法人 全日本釣り団体協議会（全釣り協）	釣りの健全な発展と、漁場利用問題の解決、漁業関連法規の周知、釣り人としての権利の確保、自然環境の保全、水産資源の保護などを目的とし、全国的に活動。	釣り	・公認釣りインストラクター（釣り指導員） ・公認フィッシングマスター（上級釣り指導員：3年以上の釣り指導員の経験が必要） 【講習会、資格試験】	http://www.zenturi-jofi.or.jp	年1回（会場は全国複数箇所：岩手、東京、大阪等）	2日間	養成講習会受講料：10000円 資格試験受験料：10000円 公認登録手数料：10000円		インストラクター講習会 2021年3月7日：大阪
NPO法人 日本フィッシングガイド協会	これから釣りを始めたい、もっと釣りを楽しみたいという「釣り人」と、釣りを通じて自己実現、環境保全に取り組む「フィッシングガイド」との橋渡しの一助となり、フィッシングガイドがより良いサービスを提供できるような環境創りに尽力。一定の基準をクリアしたガイドに対してフィッシングガイド資格を認定。	釣り	・登録ガイド：一定水準以上のガイド ・認定ガイド：更に高い水準に達したガイド 【認定基準：技術、救難、法務、事業（サービス向上）をレポート等書類審査により評価】現在プログラムは休止中	http://www.fishing-guide.or.jp/index.html	随時		受講時：申請料 1,500円 資格発効時：登録料 3,000円 毎年登録ガイド年会費 2,000円	ガイド認定基準は技能面、及び、ガイドとしての行動指針（心得）によって構成	なし（現在活動休止中）